



相川かおり

国



関戸 睦

体



山田あゆみ

コ



佐久間敦子

ソ



高まる国 国体200日前大

国体選手にと

ブローチを寄贈

去る三月二十七日、宝小「母と子の手芸教室」から、全国から訪れる選手・役員に、心のこもった手造りのブローチを贈ろうと、父母・児童・先生が一体となって作りあげた松かさのブローチ八〇〇個が都倉市長に寄贈されました。

このブローチは、五十九年五月から約一年がかりで取り組んできたもので、市の木・赤松の松かさをほぐし、直径5cmの厚紙にはりつけ、中央に県産の貴石を散りばめラッカーを吹きつけた優美なものです。宝小の川上前校長から田中校長に引き継がれ、PTAの協力をいただきながら手間をかけて仕上げたものです。

都倉市長も「全国から参加する選手の皆さんを温かく迎え、都留市来訪の記念としてよき思い出となるでしょう」と喜んでいました。

製作にたずさわった一人は「細かい手作業で大変なところもありますが、親と子がふれあう機会をこうした作業を通じて得ることができてよかったと思います」と感想を述べていました。

国体キャラバン隊

来市!!

「かいじ国体」まで一七九日と迫った四月十六日、国体県民運動キャラバン隊が本市を訪れ国体ムード盛り上げに役かいました。

キャラバン隊は、午前八時に都留市駅前朝の通勤、通学者にパンフレットや花の種、風船などをくばった後市役所に到着し、都倉市長をはじめ関係者の出迎えに応え、天野仁一（南都留振興事務所長）隊長が望月知事からのメッセージを読み上げ、国体成功を誓い合いました。



シュプレヒコールで氣勢を上げる参加者達



手づくりの松かさブローチを手にして、市長と親子



市役所を訪れた「かいじ国体」県民運動キャラバン隊